

とうべつ学園保護者説明会 <保護者の皆様から 事前にお寄せいただいた質問事項>

令和3年 10月7日

開校準備委員会

	質問内容	回答
教育方針	・教育方針の具体的な内容が知りたいです。	「優しく強く」を校訓として、1～9年までの連続性のある多様な学びを展開し、とうべつ学園ならではの特色ある教育活動を推進してまいります。詳細につきましては、説明の中でお知らせします。
儀式的行事	・9年制(義務教育学校)になることで、小学校の卒業式や中学校の入学式は行わないのでしょうか。	義務教育学校になるため、1年生入学式・9年生卒業式となりますが、6年生の卒業式にあたる「前期課程修了式」を独自に行う予定です。令和4年度については、6年生が当別小学校を卒業した後、入学式が行われない状態になってしまうため、後期課程入学式を行います。
特別支援教育	・支援学級の詳細について教えてください。	特別支援学級についても、義務教育9年間の連続性を踏まえ、一人一人の子どもを支援していく体制になります。不安を解消し、落ち着いた環境の中で学校生活を送ることができるようにします。特別支援教育を充実させるため、教職員校内組織についても新たな編成とします。
チャイム	・高学年からチャイムが鳴らないようですが、混乱しないのでしょうか。	5・6年生は、最初、チャイムのない生活に戸惑うかもしれません。少しずつ慣れていくように支援していきます。児童生徒自身が時間を意識しながら行動できる力を育てていきたいと考えています。
部活動	・サッカー部の復活はありますか。 ・新しくできる部活はありますか。 ・部活は増えないのでしょうか。	部活動の設置には、継続可能な部員数や担当顧問(複数配置)、活動場所確保などの条件が必要となります。児童生徒数の減少・とうべつ学園のグラウンド完成が令和5年度を予定していることなどから、令和4年度の新設は難しい状況です。現在、部活動指導員の雇用(外部指導者)、西当別中学校との拠点校方式による部活動の設置について、教育委員会をはじめ関係機関と協議しています。
自転車通学	・自転車通学は、どのような予定か教えてください。 ・現在、中学生は自転車通学。小学生は同じ家からであっても、徒歩での通学になるのでしょうか。	現在、両校で検討しています。前期課程(小学生)は、安全確保の観点から、原則自転車通学を不可とする方向で検討していますが、後期課程(中学生)との関わりを含めて調整中です。後期課程(中学生)については、許可基準を含め、検討中です。1月末までには、詳細をお伝えしたいと考えております。
通学	・悪天候や冬季の登下校送迎時の道路混雑具合はどのくらいになるのでしょうか。ふれバの停留所があれば便利だと思います。	登下校送迎時の混雑について、現状では予測できませんが、まずは保護者の皆さんへ協力を呼びかけるなどして、児童生徒の安全確保を最優先してまいります。また、ふれあいバスの停留所につきましては、関係機関と調整中です。
校舎	・新校舎は見学できますか。できるのであればいつ頃(時期)可能になりますか。	2月末に校舎が完成し、その後完了検査、新しい机や椅子の搬入などがあるため、開校前の見学は叶いません。4月以降の参観日などで、校内の見学ができるように検討してまいります。
	・クーラーの設置予定はありますか。 ・年々、猛暑になる日が多く熱中症が危惧されます。新校舎にはエアコンの設置予定はありますか。	とうべつ学園は、木質チップボイラーの採用など地球環境にもやさしいエコで最新の設備となっています。特に夏は涼しく冬は暖かい高断熱工法を採用しており、コロナ対策としても空気の循環、換気に配慮した体感的には涼しい校舎となっています。普通教室をはじめ校舎全体にはエアコンを設置していませんが、保健室に設置しています。
開校記念式典	・なぜ開校記念式典は、11月12日なのですか。	令和4年度、登校初日となる4月8日(金)には、開校式(開校を祝う式)を行います。新しい環境の中で、児童生徒がスムーズに学校生活や学習活動を開始できるようにすることを第一とし、開校を祝う「式典」については、秋の実施(11月12日)とします。